第１回　牧川小学校 学校運営協議会　報告

令和５年６月１６日（金）
９：３０～１１：００

１　委員辞令・委嘱状交付

２　会長・副会長・地域コーディネーターの選出

３　会長あいさつ

牧川小学校をよくするために、学校運営協議会委員の皆でできることを考えていく。そのために、意見を出してほしい。

４　運営協議会委員自己紹介

５　授業参観

６　協議事項

(1)　学校運営基本方針について

○　昨年度いただいた意見を参考に、今年度の基本方針を作成した。今後もいただいた意見を参考に、よりよいものにしていきたい。

○　文末の表現を統一していくと伝わりやすく、読みやすいものになる。

○　働き方改革の項目で「子どもの前に元気に立ち続ける」ことはとても大切だと思う。

(2)　令和５年度教育活動について

○　４月に４年ぶりに全校が体育館にそろって、１年生を迎える会を行うことができた。縦割り活動も活発に行うことができるようになり、異学年のつながりが日常の中でもみられ、思いやりの心が育まれてきている。

○　地域とつながる活動にも積極的に取り組んでいきたい。

○　昨年度のＩＣＴ活動推進事業の成果でタブレットを活用する力が付いてきている。その力を使って「もっと知りたい」という探究的な学習を進めていきたい。

○　聞く姿勢を大切にし、友達の考えにヒントを得て考えを深めていくようにしたい。

○　基礎・基本を大切にしていくために、朝学習の時間にはドリルを活用し、繰り返し学習で学力の向上をめざしていく。

○　ひとつの言葉に多くの意味がある。そのことを学ばせるために、行事が終わるごとに俳句を作ってみてはどうか。５・７・５の限られた言葉で表現するために、子ども達は言葉を選ぶようになる。

(3)　施設・設備等について

○　安全を第一に考え、安全点検などで挙がってきた危険箇所にその都度対応してきた。当面は、遊具、階段の滑り止めの修繕を行う予定。

○　令和５年度の大きな工事として来客用玄関改修、ＬＥＤ照明取替、配膳室空調設置が予定されている。

○　運動場の遊具を見て、登り棒のぐらつきと、高鉄棒のさびが気になった。

→　限られた予算の中で計画的に進めていきたい。

（加筆）登り棒は、新しい安全基準を満たすよう修繕を昨年度行った。

(4)　地域学校協働活動について

○　昨年度の意見にあった地域ボランティアを募集していく。ホームページでも周知していく。

○　学校運営協議会委員の中でも、できることで登録に協力をしていくとよい。

○　樹木選定や、遊具のさび落とし、簡単な修繕についてもボランティアの募集の項目に加えるとよい。
○　見守りボランティアの活動の中で、下校途中に迎えに来る保護者の車が、危険なことがある。注意喚起の呼びかけをしていく。
○　１～３年下校の時、途中で一人になってしまう児童がいることが気になる。下校途中からの部分的な付き添いや、自宅前辺りで、見守るだけでもよい。もっとボランティアが増えて組織化されるとよい。日常的に気にしてもらうことが大切だと思う。
○　ボランティアの活動を行うだけでなく、その後の情報交換や意見交流も大切にしていきたい。

(5)　意見交流
「牧川をこんな地域にしたい・こんな学校にしたい」
○　虫送りを４年ぶりに行う。前日、５・６年生の体験活動では、松明づくりの体験だけでなく、お米のない時代の話をしたり、伝統行事について自分が学んだことを語り継いでいきたいと思っている。
○　児童の言葉遣いについてメディアの影響も大きい。思いやりのある言葉遣いを日常的に教えていくことも大切だと思う。
○　運動会前のところで、除草作業ができるとよい。

７　校長あいさつ
ご意見をいただいたことを前向きに、できることから始めていきたい。

８　今後の予定
・　第２回　　令和５年１０月２５日（水）　　・　第３回　　令和６年３月５日（火）